様式１　特定地域医療提供機関（Ｂ水準）指定申請書

文書番号

　年　　月　　日

　奈良県知事　　殿

○○病院長　○○　○○

特定地域医療提供機関の指定申請について

　良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律（令和３年法律第49号。以下「改正法」という。）附則第５条の規定により改正法第３条の規定による改正後の医療法（昭和23年法律第205号。以下「医療法」という。）第113条の規定により、別紙のとおり申請する。

１．開設者

|  |  |
| --- | --- |
| 住所（法人であるときは主たる事務所の所在地） | ふりがな |
|  |
| 氏名（法人であるときはその名称） | ふりがな |
|  |

２．指定を予定する医療機関

|  |  |
| --- | --- |
| 管理者の氏名 | ふりがな |
|  |
| 名　称 | ふりがな |
|  |
| 所在の場所 | ふりがな |
|  |

３．医療法第113条第１項の指定に係る業務の内容（該当する条項を○で囲むこと。）

※次に掲げる医療のいずれかを提供するために医師をやむを得ず長時間従事させる必要がある業務について記載すること。

※長時間従事させる医師が複数おり、それらの医師が携わる医療が別々の場合は、複数選択すること。

第１号　救急医療

　第２号　居宅等における医療

　第３号　地域において当該病院又は診療所以外で提供することが困難な医療

４．添付書類

　①　医師労働時間短縮計画（案）

　②　医療法第113条第１項に規定する業務があることを証する書類（別紙１）

　③　医療法第113条第３項第２号の要件を満たすことを証する書類（面接指導並びに休息時間確保体制が整備されていることを証する書類（評価センターによる評価項目30から41及び49から56と一致した内容にすること））

　④　医療法第113条第３項第３号の要件を満たすことを誓約する書類（別紙２）

　⑤　医療法第132条の規定により通知された法第131条第１項第１号の評価の結果を示す書類（評価センターによる評価結果の通知書）

（別紙１）医療法第113条第１項に規定する業務があることを証する書類

１．【業務の内容が「第１号　救急医療」の場合記載すること】

年間救急車受入台数及び年間での夜間・休日・時間外入院件数

　　　※前年１～１２月実績を基本とする。

|  |
| --- |
| 三次救急医療機関　・　二次救急医療機関　（どちらかを選択） |
| 年間救急車受入台数 | 　　　　　　　　　　　　　　件 |
| 年間での夜間・休日・時間外入院件数 | 　　　　　　　　　　　　　　件 |
| 備考 |  |

２.【第１号から第３号のいずれの業務の場合も記載すること】

地域に必要な医療提供体制確保のため、当該業務により医師をやむを得ず

長時間従事させることが必要な理由

|  |
| --- |
| 【第１号　救急医療の場合】（宿日直許可の取得状況や宿日直対応の医師数、医師1人あたりの年間の時間外労働数、圏域内の他の救急病院数など、医師の長時間労働が発生する具体的な理由を記載してください。また二次救急医療機関の場合は５疾病５事業の確保のために必要な役割を担うと奈良県保健医療計画で位置付けられた医療機関であることについても記載してください。）【第２号　居宅等における医療の場合】（自ら24時間対応体制の在宅医療を提供するとともに、他の医療機関の支援も行いながら、医療や介護、障害福祉の現場での他職種連携の支援を行う、在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所等の在宅医療において特に積極的な役割を担う医療機関であることについて記載してください。その上で宿日直許可の取得状況や宿日直対応の医師数など、医師の長時外労働が発生する具体的な理由を記載してください。）【第３号　地域において当該病院又は診療所以外で提供することが困難な医療の場合】（宿日直許可の取得状況や宿日直対応の医師数など、医師の長時外労働が発生する具体的な理由を記載してください。また当該業務が精神科救急や小児救急など「公益性と不確実性が強く働くものであること」または高度のがん治療など「特に専門的な知識・技術や高度かつ継続的な疾病治療・管理が求められ、代替することが困難な医療を提供するものであること」についても記載してください。） |

添付書類：救急医療機関であることを証明する書類、

　　　　　がん診療の拠点医療機関であることを証明する書類　　等

（別紙２）医療法第113条第３項第３号の要件を満たすことを誓約する書類

　　　　　（労働法制にかかる違反、その他の措置がないことを証する書類）

誓　　約　　書

当○○病院は、医療法（昭和23年法律第205号）第113条第３項第３号に規定する要件を満たしていることを誓約いたします。

この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

 　　 年　　月　　日

 　 住所（又は所在地）

 　医療機関名及び代表者名